



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2260
2016-1-8

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

Rotary  Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

謹 賀 新 年



年頭のご挨拶

会長 南賀勝之

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、ご家族の皆様で良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

上半期は、皆様にご厚情を頂き、お陰様で無事会務を運営することが出来ました。理事・役員共々、感謝致しますと共にお礼申し上げます。ロータリー活動の基本は、毎週の例会に出席することから始まります。ホームクラブ出席率については91.69%、補正出席率は98.60%（ガバナー月信12月号）で地区内有数の数字を残しています。また、会員増強も3名の会員を迎えることが出来、退会者もおられませんでした。我クラブは厳選された会員が、例会などを通じて親睦を図りながら、職業奉仕活動をはじめとした奉仕活動を行うことを実践しているクラブであると自負しております。

本日から下期が始まりますが、上期に引き続きまして会務運営にご理解とご協力の程、何卒宜しくお願い致します。大阪城南ロータリークラブの歴史と伝統の重みを感じながら、常日頃から先輩会員からの伝承を受け、地区活動を通じて近年の情報を取り込みながら、会員の皆様とともにより良き奉仕活動が行われますことに、精一杯の努力をしております所存でございます。

1月は職業奉仕月間です!!

本日の例会) 1月8日(第2例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
山下(10) 藤野(120) 原田(50)
村上(武)(10) 奥田(30) 武田(80)
畑田(20) 各会員
- お祝・年男
佐々木 遠田 宇津井 境 各会員
- ・米寿
今岡会員
- ・古希
井上 奥田 尾崎 各会員
- ・還暦
宇津井会員
- ・誕生日
藤野 岡倉 遠田 各会員
- ・結婚記念日
村上(泰) 山本(英) 各会員
- ・入会記念日
岩永 佐伯 各会員
- ・会社創立記念日
藤野 今岡 岡倉 山本(英) 各会員

- 年頭挨拶 南賀勝之会長
- 年男の辞 佐々木 遠田 宇津井 境 各会員

- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ

- クラブ協議会 例会終了後、引続き~ 15:30
シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 情報集会(規定・情報委員会担当) 18:00 ~
シェラトン都ホテル大阪 3階 四川

次週のお知らせ) 1月15日(第3例会)

- 卓話 「職業奉仕委員会で学んだこと」
地区職業奉仕委員会 委員長 田中徳彦氏
(三宅善太郎職業奉仕副委員長担当)
- クラブフォーラム 13:40 ~ 15:30
シェラトン都ホテル大阪 3階 葛城の間
- 食膳 <フランス料理 ワンプレート>

次々週のお知らせ) 1月22日(第4例会)

- 新会員自己紹介 (音楽教育の現状)
室谷芳彦会員

先週の記事) 12月25日(第4例会)

- 出席報告
出席会員 44名 (内免除会員 11名)
会員総数 51名 (同上 16名)
ゲスト 0名
ビジター 0名
計 44名
ホームクラブ出席率 95.65%
12月11日(第2例会)補正出席率 100%(MU 3名)

◆ 会長の時間 ◆

ロータリアンとロータリークラブの責務
世界で紛争や戦争など有事の際には、国際ロータリーは中立を守る立場にあり、当該国のロータリークラブとロータリアンは、それぞれ国法を遵守しなければならず、これらの国々の間では友情や親睦を築く事は困難になります。つまり世界の恒久的平和の推進を願うロータリーの国際奉仕活動も、有事の際には限界があるという矛盾もはらんでいるのです。

ロータリークラブは、国際的な問題あるいは政府の政策に影響を与えるような団体行動をとってはけません。RIの方針は、ロータリークラブが平和の追及という範囲内において国際問題を公平な立場で討論するプログラムを退けるものではありませんが、他国の国民を攻撃しないよう注意し、個々の論者の意見に対してクラブは必ずしも責任を負うとは限らないということをお知らせしておかなければならないとしています。ロータリークラブが存在する国家間の関係が緊迫している場合、悪意や誤解を増す事がないように、関係クラブ全てが細心の注意を払わなければなりません。

◆ 幹事報告 ◆

2660地区より、2016年1月のロータリーレートは1ドル=120円と本部より連絡ありました。

◆ 委員会報告 ◆

「R財団・米山奨学委員会」報告

R財団・米山奨学委員長 井上裕貴

南賀会員よりR財団、米山奨学に寄付をいただきました。

「国際奉仕委員会」報告

国際奉仕委員長 岡部倫正

来年、5月に行われる豊原北區ロータリークラブ創立30周年記念式典にご参加をされる方に、行程表をポストさせて頂いております。当初、2泊3日若しくは3泊4日でアンケートを実施致しましたが、2泊3日での開催とさせていただきます。

アンケートでは3泊4日が多数でしたが、クラブ公式訪問ですので2泊3日とさせていただきます。3泊4日でご記入いただいた会員の皆様には私の認識不足からご迷惑をおかけしますが、ご理解賜ればと存じます。

卓 話

12月25日 <第4例会>

「パデルについて」



村上泰啓会員

パデルとは世界中にブームが起こりつつあるラケット競技です。ポイントの数はテニスと同じですが、パデルは

ダブルスのみでプレイします。コートのサイズは20×10mでテニスコートのほぼ半分です。強化ガラスと金網に仕切られプレイ中はそれらを利用します。

スペインやアルゼンチンではスポーツ史上最も急激に競技者人口とコート数を増やしています。スペインでは毎年15%ずつパデル人口が増え、テニス人口は2000年から2010年にかけて半分へと減少しました。スペイン人口4,700万人に対して300万人のパデルプレーヤーがいます。現在、ヨーロッパやアメリカで同様にブームが起きようとしています。

私の会社は日本で初のパデルコートを作り運営しております。アディダスパデルと契約して、日本でもパデルを普及させようとして取り組んでおります。

にこにこ箱

12月25日 (第4例会)

- 大阪城南ロータリーの皆様、チェロをひく機会を与えて下さって有難う御座いました。
村上寿太郎君
- 年末家族会、欠席お詫び。腰痛のため数回欠席しました。
野中会員
- 家族会お世話になりました。皆様にとって来年が良い年であります様に。
岡部(泰)会員
- 年末家族会、皆様有難うございました。どうぞ良いお年をお迎え下さい。
南賀会員
- 「パデルについて」をお話しさせていただきます。パデルのこと知って頂けたら幸せです。
村上(泰)会員
- 年末家族会、当ホテルをご利用いただき有難うございます。
池宮会員
- 南賀会長、平瀬委員長、宇津井副委員長、大変お世話になりました。尾崎さん、有難うございました。
村上(武)会員
- 年末家族会では大変お世話になりました。
三宅会員
- 平瀬委員長をはじめ、親睦・出席委員会の皆様、お世話になり有難うございました。家族会では南賀会長賞を頂きました。下期も頑張ります。良い年をお迎え下さい。
原田会員
- 年末家族会お世話になりました。浅井先生、写真有難うございました。
岡部(倫)会員
- 家族会でビンゴゲーム34等が当たりました。楽しいひとときを過ごさせてもらいました。有難うございました。
西村会員
- 家族会ありがとう。
鈴木会員
- 今年一年、お世話になりました。年賀状に代えて。
上会員
- 家族例会、楽しかったです。
奥田会員
- すてきなプレゼントをいただいて。
山本(英)会員
- 岡倉会員、ありがとうございました。いろいろ勉強になりました。
山下会員
- パスト・ガバナー賞が当たりました。
中谷(徹)会員
- 家族会お世話になりました。
尾崎会員
- 岡部(泰)さん、先日はありがとうございました。
武田会員
- その他、お祝い・お詫び 2件

12月にこにこ合計 251,300円

上期にこにこ合計 1,703,767円

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

ガバナーメッセージ 職業奉仕月間

国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

立野 純三
(大阪RC)



職業奉仕はロータリアンが各自の職業を通じて社会に対し最良の奉仕をすることだと考えます。

ロータリーのある小冊子に「ロータリーの目的は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成することにある。ロータリークラブは実業家及び専門職業人のクラブです。仕事のない人は会員になれない建前です。どんな職業でも仕事でも、たいがい他人の役に立っています。他人の役に立たないようなものは有益な職業ではありません。」と書かれていました。

私は実業家です。自分が経営する事業が発展する事や安定するために日々社員と共に努力をしています。ただ常に日頃の仕事において「自分の行動が真実であるかどうか」「公正であるかどうか」「関係者との間に好意と友情を深めているかどうか」「関係者や協力者の為になるかどうか」、ロータリーの「四つのテスト」を常に照らし合せながら、また「すべての人からせられんと思うことをその人にせよ」という黄金律

の思想を基礎に働いているかと問われると、非常に難しいと答えざるを得ないと思います。

ただ、自社製品を使用していただく事によって満足を感じてもらうことで社会に貢献が出来ているのではないかと考えています。

最近では耐震データ偽装、排ガスデータ偽装、粉飾決算、杭工事データ流用等、企業の存続に関わるような数多くの不祥事が多発し新聞紙上等を賑わせています。この様な時代にこそロータリーの奉仕の精神が求められているのではないかと思います。

職業上の倫理基準、私達各々の職業を高潔なものとするロータリアンは自らの職業に誇りを持ち、社会に貢献していく精神をもって活動する必要があるのではないかと考えます。

そして、私達ロータリアンは、地道に地域に根差した職業奉仕を行い、若い人達に仕事へ関心をもってもらうことや仕事を通じて、どのような地域貢献をしていくのかを指導することも大きな役目だと考えます。

(ガバナー月信1月号より)



(編集担当 浅井・池宮)

会員増強にご協力を!!